

未来につながる名古屋を目指して
安定的な財政基盤の確立



こんな質問をしました

一般競争入札の拡大で契約の公正性の確保を。

平成15年度の道路清掃汚職事件を契機として、
名古屋市においては、さまざまな入札制度の改革が
談合防止対策としてとられてきました。

しかしながら、本市の平均落札率は依然として高い水準となっており、
入札・契約の公正性、透明性、競争性を一層確保するためにも、
一般競争入札をさらに拡大すべきであると考えます。

(平成19年3月2日・名古屋市会本会議にて)



電子入札風景

その後このような施策につながりました

- 1000万円以上の工事を対象に一般競争入札を実施